

くるくるつうしん

第6号

平成17年5月13日発行

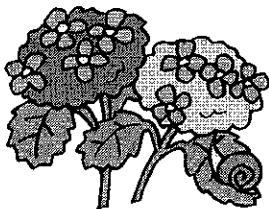
発行：特定非営利活動法人くるくる

〒448-0843 割谷市新栄町7-73-3 フラワービル3F

TEL&FAX：0566-28-7496

Mail : kurukuru@arion.ocn.ne.jp

URL : <http://www4.ocn.ne.jp/~kurux2/>



新しい障害福祉施策のイメージ、グランドデザイン案が出されてからまだ半年ですが、早くも「障害者自立支援法案」の国会での審議が始まりました。

法案の概要の中で掲げられた「改革のねらい」として、「増大する福祉サービス等の費用を皆で負担し、支えあう仕組みの強化」という項目があります。前号でも書きましたが、「お金をいかに低く抑えるか」というテーマです。具体的には利用者の負担額アップが挙げられます。不景気のあおりを受けて一般就労先の解雇や作業所の工賃軒並みダウン。そんな状況でも「障害者自らも制度を支えるべき」ということでお金を負担することになるのです。この負担増のためにサービス利用を減らす、または見送るしかないという利用者の声が聞こえています。今年度からホームヘルプ単価の大幅引き下げがあり、これから見通しも厳しいということで支援費から撤退する事業所も多いと聞いています。利用者のサービス利用の減少と提供側の不足によるサービス全体の抑制のシナリオができつつあります。

最近、「くるくる」は余暇クラブをホームヘルプ等の公的サービスとは分け、実費を負担してもらう私的契約制にさせていただきました。事業所が主催する企画にホームヘルプを使ってはいけないという厚生労働省の通知によりこういう形になったのですが、見方を変えると制度変革後も継続した支援となる一つの方策とも言えます。

障害のある方の地域生活をサポートしていくにはお金も必要になります。国の支援量が減少していく中でサポート体制を維持していくにはご本人やご家族の金銭的な負担も増えていきます。それと同時に事業所サイドも前述の単価引き下げ、移動介護の事実的消滅、事業委託の限定や厳しい要件等とさらに運営が厳しくなってきます。それでも「地域での生活を支えよう」という意志を持った人たちが「くるくる」に集まってくれています。「地域生活」を実現する為には、ご家族のできること、事業所のできることそれぞれありますが、お互い最大限の力を発揮することができればそれだけ可能性も広がってきます。そんな皆さんと共に歩んでいけると思うと心強いです。(鈴木)

これからの福祉どうなるの？Q&A

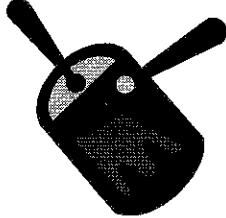
名古屋在住のQ次郎さんが、激動する福祉制度の「よくわからん」を、福祉情報マル秘
テラックス研究所スーパー特派員Aさんに直撃！

- Q 今年度からサービス利用の負担が増えるって聞いたけど、うそいとたらいかんわ！
- A 本当です。まず10月に医療費が1割負担、来年1月からは支援費(居宅・施設等)が原則1割負担となります。また、通所施設では食費、入所では食費の他に個室使用料や光熱費等も自己負担となり、まさに3重の負担になるのです。
- Q 3重！そらたまらんわ！でも現在負担額ゼロの大人はこれからもゼロでいいんだわな？
- A うーん、違うのです。生計を一にするご家族の収入がカウントされるので、今までゼロだった方も負担が発生してきます。
- Q なにいっとりやーす、一人暮らしだったり、年金だけを頼りに生活しとる人はどうすんの。どえらいたまらんわ。
- A 1割負担は原則であって、減免措置は設けられます。でも、新法案には「出せるところから出してもらう」というテーマがあるので厳しいことには変わりはないです。
- Q ちょ～、まってよ。なんでこんなに急に負担が増えてしまったのかようわからん。
- A 支援費は一昨年度128億円、昨年度250億円もの財源不足で、このままだと今後も増え続けると予想されたためです。移動介護などこれまでなかった、必要でも使えなかったサービスができましたが、予想以上の伸びがでた為、移動介護の抑制という形になってしまっています。
- Q たわけ！あと、グループホームが障害の重い軽いで分けられるといつとるみたいだけど、今住んどる人は引越ししなあかんがね。
- A 新法案の中ではそうなっています。就労している人対象のグループホームと、介護が必要な人が対象のケアホームとに分けられます。ただ、現在住んでいる人のことは今後検討されるそうです。
- Q 買い物や散歩などの外出支援(移動介護)がなくなるいとるけど、あかんがや。
- A 国が保障する「個別給付」からははずれますが、市町村の事業として残ります。ただし、土日が使えなかったり、緊急時でも利用時間や内容が制限されたり、グループ利用者に1名程度の派遣など、市町村によってかなり差がでてくると思われます。
- Q 身体、知的、精神の3障害が統合されるってどういうこと？
- A 例えば、これからは身体の施設、知的の施設、ではなく、3障害一緒になります。様々なサービスも障害者手帳も統一されます。
- Q ようやく支援費のことがわかりかけとったもんだで、また大きく変わるんか…。負担は増え、サービスが減ってしまうがや。
- A そういうことです、でも国にお金がないのも事実です。ただ、本当に必要なサービスが当事者さんに行き渡るよう、ご家族、行政、事業所で協力していかなければならないですね。
- Q どえりやーことだわ。また勉強しなあかんわ。

◆出前コンサート

昨年度スタートの出前コンサートですが、本当にたくさんのご依頼をいただき、ありがとうございました。その中でアーティストの都合が合わずお受けできなかつたこともかなりありました、実現できたものも多くありました。昨年度の実績を以下の様にご報告させていただきます。今年度も、現時点で何件かご依頼をいただいております。今後も皆様のご利用、お待ちしています！

| | | |
|--------|----------------------------------|-------------------------------------|
| ・5/23 | (社)ひかりの家同窓会 | ボカーンズ |
| ・7/16 | ディサービスさくら誕生日会 | らくだチャイム |
| ・9/26 | (社)大幸福社会 ユニオンまつり | 高木徹也 |
| ・10/2 | (社)幡豆福祉社会 友国作業所 | 高木徹也 |
| ・10/31 | 東海市社会福祉協議会 福祉フェスタ 2004 | ボカーンズ |
| ・11/3 | NPO 法人パンドラの会 オープニングセレモニー | まっちゃんだいちゃん |
| ・11/13 | 愛知県教育委員会西三河推進大会 子育てフォーラム | まっちゃんだいちゃん |
| ・11/21 | 名古屋市中川生涯学習センター 障害者ふれあいサロン | ボカーンズ |
| ・11/27 | 岡崎肢体不自由児・者父母の会懇親会 家族懇親会 | らくだチャイム |
| ・12/5 | 南知多町知的障害者育成会 クリスマス会 | 半田蔵太鼓 |
| ・12/12 | 碧南オハナの会コンサート | ボカーンズ |
| ・12/22 | (社)豊明福祉社会 クリスマス会 | らくだチャイム |
| ・1/30 | 刈谷手をつなぐ育成会ぴゅあハウスの会 ぴゅあともパーティー | 高木徹也 アトムスファクトリーロード まっちゃんだいちゃん |
| ・3/3 | 刈谷市刈谷異文化交流サロン | 高木徹也 |
| ・3/10 | 同上 | まっちゃんだいちゃん |
| ・3/17 | 同上 | 長縄広紀 |



◆ホームヘルプ

障害者の在宅福祉を取り巻く環境は、今大きな転換期を迎えています。その中で平成17年4月から、ホームヘルプの新たな類型として行動援護が創設されました。今回はこの行動援護について説明させていただきます。

まず、行動援護が創設された経緯についてですが、これには平成18年10月に現在の移動介護が事実上消滅することが大きく関係しています。支援費制度はスタートから2年連続で大幅な財源不足に陥り、現行制度を維持することが困難になりました。そこで、移動介護の消滅を含めた根本的な改革の必要性に迫られたわけですが、重度の利用者については国が地域で暮らしていくための支援を継続して行うことになり、具体的なサービスとして行動援護が創設されました。

次にその概要です。行動援護によるサービスを受けるためには、市町村に申請して認定を受けることが必要です。認定方法は、面談で10項目ある質問（1項目2点の20点満点）に回答し、10点以上ならば認められます。質問の10項目は、

- ・ コミュニケーションに言葉以外を用いる必要がある。
- ・ 自傷行為が見られる。
- ・ 他害行為が見られる。
- ・ てんかん発作がある。
- ・ 社会的に不適切な行動が見られる。

などであり、常に支援が必要ならば2点、時々支援が必要なら1点、支援は必要ないならば0点です。

行動援護の特徴としては、身体介護や家事援助的な内容、外出支援にも使えるという点です。このため、さまざまな目的に応じた利用が可能です。ただ、一方で行動援護サービスを提供できる事業所、ヘルパーの条件が厳しく設定されているため、人材不足による利用の制限という可能性は否定できません（現在刈谷市で行動援護サービスを提供できるのは「くるくる」だけです）。

今回は行動援護について取り上げさせていただきましたが、これは決して重度の方のみに関係する話ではありません。なぜなら、国の考えている行動援護に該当しない方への援助は、先行きが不透明なものだからです。このままでは、行動援護に該当しない方は必要な支援も受けられず、自立がより難しくなっていくことも考えられます。ぜひこれをきっかけとして、これから地域で暮らししていくために必要な支援について考えていきましょう。

（小沢）

<ホームヘルプ利用状況>

| | 利用者数 | 身体介護 | 移動介護 | 総利用時間 |
|----|------|--------|---------|---------|
| 2月 | 45人 | 39.0時間 | 285.0時間 | 330.0時間 |
| 3月 | 42人 | 41.5時間 | 384.0時間 | 425.5時間 |
| 4月 | 58人 | 52.5時間 | 309.5時間 | 363.0時間 |

◆余暇クラブ

4月よりくるくる余暇クラブは、新体制で再スタートいたしま～す(^o^)ノ

《新体制までの経緯・・・》

2月に、国から「事業所が主催する企画にヘルパーが付き添うのは支援費対象外」という通知を受け、3月の余暇クラブは中止という残念なお知らせをさせていただきました。

しかし、利用者さんより「次は何クラブ?」「音楽クラブはいつあるの?」、親御さんより「休日の余暇は最大の課題なので、どうにかしましょう」「子どもが楽しんでいるから」などなど、たくさん嬉しい声をいただきました。改めて、余暇クラブの重要性・余暇充実の必要性を痛感しました。そこで・・・!(^_^)!

《新体制とは・・・》

支援費対象外の事業という型なので、余暇クラブをご利用される方（障害種別は問いません）とくるくると私的契約を結びます。年会費とクラブごとにタイムケア料金をいただき、運営していきます。 年会費：28800円（分割払いOK）、タイムケア料金：1000円／時間

私的契約ということは、制限を受けることなく、利用者さんのニーズにお応えできる。それならば・・・(^_♪

《どう変わる余暇クラブ・・・》

以前はホームヘルプを利用しての余暇クラブで、利用者さん個々で移動介護の需給時間が異なって〇時間／月という制限があり、長時間のイベント(海水浴や潮干狩りなど)を組むと、その他の外出支援ができなくなりました。また、宿泊もホームヘルプでは認められません。しかし、そんな制限のない私的契約ならば…！「もっと楽しめるクラブ・イベントができるのでは！！」と希望が高まります。

《余暇の充実の持続・・・》

今日の支援費制度の移動介護が、H18年10月以降に変わります（ホームヘルプ項目参照）。国の予算不足の影響を受け、各市町村の役割が大きくなることは必至です。利用者さんを取り巻く政策が変わっていっても、皆さんに必要な充実した余暇を変わらず提供していかなければ、と思います。

(篠田)

| 4月余暇クラブ情報 | | 6月余暇クラブ情報（予約受付中） | |
|-----------|-----------------------------|------------------|---|
| 3(日) | 花見イベント in亀城公園 参加者 9名 | 5(日) | サツマイモ植え体験イベント |
| 17(日) | 料理クラブ 参加者 10名 | 8(水) | サンバDEジャンベ(仮称) 「本格的な音楽活動に向けて、 バンドを結成します」 |
| 24(日) | スポーツクラブ 参加者 8名 | | |
| 5月余暇クラブ情報 | | 18(土) | 大人の夜遊びクラブ 「本格的アメリカンバーで食事＆ダンス」 |
| 8(日) | 潮干狩りイベント(竹島海岸) 参加者 8名 | 19(日) | スポーツクラブ |
| 15(日) | 色遊びくらぶ 参加者 7名(予定) | 25(土) | 料理クラブ |
| 21(土) | 田植え体験イベント 参加者 3名 (只今受付中) | 26(日) | リラクゼーションクラブ |
| 22(日) | 音楽クラブ 参加者 10名(予定) | | |
| 29(日) | 茶道クラブ 参加者 5名(予定) | | |

くるくる新スタッフです

小沢拓也（おざわたくや）

介護福祉士。社会福祉士。3月に日本福祉大学を卒業し、くるくるに入りました。もともとは痴呆高齢者の援助に関わりたいと思って福祉の世界に飛び込みましたが、大学3年の時半田のふわりと出会い、障害者支援のやりがいに目覚めました。そして、その中でスタッフ篠田と幼稚園以来の再会を果たし、刈谷でくるくるが始まるという話を聞いてヘルパー登録し、卒業と同時にスタッフになりました。

これからホームヘルプ責任者として、精一杯頑張らせていただきますのでよろしくお願いします。



小林和子(こばやしかずこ)です♪

4月から事務を務めていますが、引継ぎの4月は覚える事が沢山で頭が飽和状態でした。5月から一人でやっていますが、他のスタッフさんにかなり助けてもらっていて、四苦八苦しております。

そんな中、書類や手続き等で、まだお会いした事のない利用者さん、支援して下さる方々のお名前を沢山目にします。いづれこの方々皆さんとお会いでき、お知り合いになれるかと思うとワクワクしますね。

『くるくる』を通して多くの方々と繋がっているのだと感じます。みなさんこれからよろしくお願いしますm(_ _)m

1年間お世話になった松崎ですが、一身上の都合により3月で退職させていただきました。引継ぎなどで5月まで利用に入らせていただきます。

賛助会員の申し込みありがとうございました

高木徹也様 大戸井志保様 杉浦有美様 五十川和典様 服部由香里様 下町和之様 吉田陽恵様
太田洋平様 大西多美子様 諸園慎一様 古澤尚大様 岩崎雄介様 太田宗一郎様(10口)
太田典子様(2口) 太田雅崇様 近藤ひろみ様 近藤千代子様 岡本美鈴様 本山信彦様(3口)
戸塚昌之様 久野貴子様 林 大輔様 川村顕治様 林 寿栄様 酒井純代様 仁科亜由美様
知振千枝子様(10口) 近藤和子様 水戸浩三様 佐藤博之様 山田正彦様 山田千里様
山田明也様 尾島多恵子様(4口) 西村有理那様 鈴木正一様(10口) 鈴木美知子様(10口)
鈴木一男様(10口)

(受付順、5月13日現在)

賛助会員を募集しています

くるくるでは、法人の理念・活動に賛同し、支援して下さる賛助会員を募集しています。

- ・年会費 1口 3,000円
- ・会員特典 会報「くるくるつうしん」の送付、イベント等の情報の配信
- ・申し込み くるくるまで氏名・住所・TEL・FAX・所属先をお知らせ下さい。
その上で、年会費の納入をお願いします。
- ・振込先 岡崎信用金庫 刈谷支店 口座番号 3162778
口座名 特定非営利活動法人くるくる 代表理事 小野規正